

第299号

令和5年1月発行

発行人 福田進太郎
霜仁会事務局 TEL:0836-22-2029
FAX:0836-31-7586
E-mail:jimu@soujinkai.jp
HP:http://soujinkai.jp/
印刷所 瞬報社オフリン印刷株

山口大学医学部

霜仁会会報

新年のご挨拶

霜仁会会長

福田進太郎



霜仁会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。福本前会長から会長を引き継いで初めての新春のご挨拶を申し上げます。会員の皆さまにおかれましては様々な困難な状況の中、お元気で過ごされたことと存じます。COVID-19によるパンデミックが起きてからすでに3年が経とうとしていますが、世の中はまだまだ落ち着きを取り戻すことが出来ていません。昨年2期8年務められた岡正朗山口大学学長に代わり谷澤幸生学長が就任されました。谷澤先生は第三内科を率いて日本糖尿病学会などを主宰されましたが、今後も斬新なアイデアで全学部・大学院を牽引していられることであろうと期待しております。さて昨年度を振り返ります

と、まさに「激動の1年」であったと言えます。「激動の1年」という言葉は今まで数々の歴史の転換点で使われてきましたが、2022年はその中でも特筆される1年となることでしょう。新型コロナウイルスとの闘いが一進一退の状況の中、2月には現在に至るまで続いているロシアのウクライナ侵略が始まりました。一時はキューバ危機以来の第三次世界大戦の危機の淵に近づきつつあるのではと危惧されることもあり、またTVニュースやインターネットで流される悲惨な映像や、無人機による攻撃が戦争の新たな主要兵器となる時代だということも一般市民に知れ渡りました。同時代に生きる人間としての想像力、連帯の意識が私たちに問われていると思います。温暖化が原因とされる異常気象も全ての大陸にまたがって多数の犠牲者を生む大災害を引き起こしています。転じて国内に目を向けると、7月8日に安倍晋三元首相が参院選挙戦の最中、個人的テロによる銃弾で倒れるという衝撃的な事件が発生して日本中を驚愕させ、犯行の背景から浮かび上がった旧統一教会問題は政治局に波及してしまっています。また働き方改革が浸透し、遅れていた医療界にも具体的な対策の確立が2024年3月末までに義務付けられています。団塊の世代が70才を超え、若い優れた医師の養成も急務です。私達医療人も、今何をなすべきか自問するだけでなく行動に移さなければならぬ時です。幸いなことに科学技術の進歩により現代のスマホやタブレットは昔前の高価なPCの性能をはるかに凌駕しており、それを自在に操れる若い世代の人たちを中心に情報処理をはじめとしたカリキュラムの進歩のおかげもあって、医療知識・技術の学びの速度は一昔前から飛躍的に上がっています。この利点を生かしていけば厳しい条件の中でも高齢化社会に応じた医療体制を構築することは可能でしょう。霜仁会においても長らく開催が見送られていた支部会が現地会

員の尽力で昨年は2支部開催されました。人数は減りましたが対面での母校の記憶で結ばれた先輩後輩との交流は出席者全員に力を与えてくれました。今年には医学部総会に併せて開催される霜仁会懇親総会も4月22日関東支部会のお世話で東京・後楽園飯店で開催される予定です。お時間のある方は是非ご参加ください。最後にりましたが、理事及び事務局一同力を合わせ、今年も霜仁会と母校の発展のために尽力する所存です。皆様のご理解、ご支援のほどを何卒よろしくお願い申し上げます。

第11回

霜仁会懇親総会のご案内

ご案内

「第31回日本医学会総会2023東京」の開催に併せて「第11回霜仁会懇親総会」を左記のとおり開催いたします。沢山の会員の方々にご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

開催日時

令和5年4月22日(土) 18時より

場所

「後楽園飯店」 東京都文京区 後楽1丁目3-61 (後楽園ホールビル2F) 電話 03-5805-1223

会費

会員 1万5千円
同伴者 1万5千円
研修医 1万円
学生 無料

主催

霜仁会関東支部

後援

霜仁会本部

連絡先

関東支部長 小川 健治 (昭47年卒)

電話

03-3891-0125

FAX

0280-23-6100

霜仁会事務局

電話

0836-22-2029

申込方法

同封の「申込用紙」にご記入の上、2月20日(月)までに小川健治 関東支部長宛にFAXにてお申込み下さい。

理事 会 報 告

第5 回 理 事 会

令和4年9月16日(金)

19時より医学交流会館3階  
会議室において、22名の出席のもと開催された。

【報告事項】

1. 8月21日(日)

青藍会グループ100周年記念式典・イベント

(福田)

2. 市民講座「骨と関節の日」の中止について

(小野)

3. 国際奨学金返還免除申請について

(藤岡)

【審議事項】

1. 第11回霜仁会懇親総会の開催について、令和5年4月22日(土)に開催することが了承された。

(福田)

2. デジタルWGについて、引き続き具体的な内容を検討することが了承された。

(藤村)

第6 回 理 事 会

令和4年10月21日(金)

19時より医学交流会館3階  
会議室において、25名の出席のもと開催された。

【報告事項】

1. 小野田支部と厚狭支部

の合併について(藤村)  
2. 10月1日(土) 四国支部会

(福田・矢賀・田口)  
3. 第1回ホームカミング  
YUNIEフェスティバル

(事務局)

4. その他

・臨床神経学講座教授に、中森雅之先生(大阪  
大学大学院医学系研究科  
神経内科学講座特任准教授)が選出された。

・西原建二先生(S44年卒)のご遺族様から寄付があった。

・令和5年4月22日(土) 17時 第11回霜仁会懇親総会

(藤村)

【審議事項】

1. 霜仁会及び霜仁会検査センターの中間決算報告が行われ、了承された。

(白澤)

2. デジタルWGの立ち上げについて、了承され具体的検討することが了承された。

(藤村)

3. 2号会員の入会申し込みについて、了承された。

(白澤)

第7 回 理 事 会

令和4年11月18日(金)

19時より医学交流会館3階  
会議室において、20名の出席のもと開催された。

【報告事項】

1. 10月24日(月)

編集委員会 (奥屋)

2. 10月28日(金)

医学部解剖献体者慰霊  
祭・白蘭会遺骨返還式

(福田・事務局)

3. 11月9日(水)

国際医学交流委員会 (藤岡)

【審議事項】

1. 国際奨学生の助成について、申請のあった5名の留学生全員に奨学金を貸与することが了承された。

(藤岡)

2. 規程等の制定及び一部改正について、了承された。

(藤村)

3. ホームページ・ロゴについて、4月リニューアルに向けて進めることが了承された。

(藤村)

4. 民間からの会報への広告掲載については掲載しないことが了承された。

(藤村)

秋の叙勲受章者

●瑞宝双光章 受章

高田千弘先生(昭36年卒)

ご受章、誠におめでとうございます。今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。

寄付について

霜仁会に対して、西原建二先生(S44年卒)のご遺族様から、100万円のご寄付を頂戴いたしました。有り難く受納させていただきました。ご寄付の趣旨を十分に尊重し、医学教育並びに本同窓会事業のために有効活用させていただきます。

霜仁会会員名簿改訂について

今年度は同窓会会員名簿改訂予定の年でありましたが、会員データの新システム導入により来年度作成いたします。会員の皆様には登録データの確認と名簿掲載可否についてご案内をお送りする予定としておりますのでご協力の程よろしくお願い申し上げます。

\* 2023 年 \*

霜仁会総会のお知らせ

日時：2023年5月14日(日) 総 会 13時30分より

場所：ANAクラウンプラザホテル宇部3階

山口県宇部市相生8-1 TEL (0836) 32-1112

### 就任挨拶

## 主任教授就任のご挨拶

近畿大学医学部

耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座

新任教授

教授 安松隆治



2022年4月1日付で近畿大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座主任教授を拝命いたしました安松隆治と申します。着任にあたり、霜仁会の先生方に一言ご挨拶を申し上げます。

私は1989年に山口大学医学部に入學いたしました。1995年に卒業後、九州大学耳鼻咽喉科学講座に入局し、大病院で研修を行った後、1998年より九州がんセンターで頭頸部癌に関する診療、研究に従事いたしました。そこで頭頸部癌に関する基礎研究に魅了され、学位を取得後の2004年より米国ハーバード大学にて腫瘍マーカーに関する研究を継続する機会をいただきました。帰国後は一貫して頭頸部癌に

をさまざまなアイデアをもつて研究し、コツコツと成果を積み重ねていくことで臨床に還元できるような引き続き取り組んでいきたいと考えております。

私は耳鼻咽喉科領域の中でも頭頸部外科を専門としており、進行頭頸部癌に対する拡大手術のみならず、機能温存を目的とした経口的内視鏡下咽喉頭悪性腫瘍手術、ロボット支援下咽頭悪性腫瘍手術等も積極的に取り組んでおります。また、切除不能再発・転移頭頸部癌に対する薬物療法に関する多施設臨床研究に携わってまいりました。

研究面では、ライフワークの一つである鼻副鼻腔腫瘍の基礎、臨床研究を大きなテーマとして取り組んでおります。耳鼻咽喉科領域の臨床における疑問点は、耳鼻咽喉科医自らが先頭に立ち、立って解明していかねばならないと思っております。日常診療で感じた疑問

は南大阪地域の中核病院であり、2025年に堺市に建設中の新病院へ移転が予定されています。新病院では最新の癌治療を提供することが最重要ポイントとして位置づけられており、頭頸部癌においてもエビデンスに基づいたチーム医療を実践していきたいと思っております。また、耳科、鼻科、嚥下・音声などの難治性疾患にも取り組む、多様な疾患に対応できる施設として、これまでの経験を生かして患者さんの期待、要望にこたえる医療機関を目指したいと考えています。

最後にになりましたが、霜仁会の先生方には今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### 学内報告

## 「第5回 県知事激励会・夏休み地域医療見学実習」やまぐち」開催のご報告

山口大学医学部附属病院 医療人育成センター

宮崎睦子



令和4年9月22日に、山口大学医学部医学科1年の特別枠（地域医療再生枠・緊急医師確保対策枠）入学学生および特定診療科枠修学資金貸与学生を対象として、山口県知事激励会と地域医療見学実習を行いました。本企画は、山口県修学資金貸与学生に対するサポートの一環として実施し、学生が県知事・県民の皆様へ将来山口県の地域医療へ貢献するという決意を表明し、山口県内の医療施設の見学により地域医療の現場を学び地域医療マインドを醸成することを目的としています。令和2、3年度はコロナ禍のために病院見学実習が叶いませんでしたが、今年度は済生会豊浦病院様にご協力いただき、当日参加学生の抗原検査陰性を確認し感染症対策を万全に行った上で病院見学実習が実現しました。

県知事激励会では、まず篠田学部長の挨拶の後、本学医学科1年の池田昌平さん、吉田名那さんから、山口に対する思いと県民の皆様からの支援に対する感謝の籠もった決意表明をしていただきました。その後、村岡副知事から激励の言葉をいただき、懇談会では



学生一人ひとりに対して医師を志した理由や学生生活の様子等を尋ねられました。知事が親しげに話し掛けてくださり、ときに全員で笑いながら最後まで和やかに会が進みました。

済生会豊浦病院では、中司院長をはじめ、外科の藤本先生、看護部、検査部、放射線部のスタッフの皆様のご厚意により、病棟見学、検査部実習、放射線部実習、外来での外科実習が企画され、各部署で分かりやすく丁寧な指導していただきました。スタッフの方々の「医師になったらぜひ豊浦と一緒に働きましょう」という熱い思いが学生にも伝わり、学生にとっても居心地の良い非常に楽しい一日となったようでした。この一日の経験により学生一人ひとりの山口の地域医療に対する思いや学習意欲が高まったと確信しています。

最後に、学生に対して熱い励ましを下さった村岡知事と山口県関係者の皆様、そして実習にご協力いただきました済生会豊浦病院の皆様がこの場をお借りして感謝申し上げます。

## 令和3年度

### 山口大学医学会 中村賞

「Early manifestations and differential gene expression associated with photoreceptor degeneration in Prom1-deficient retina」

山口大学医学部附属病院 眼科

小林 由佳

(久留米大学医学部 平24年卒)

## 令和3年度

### 山口大学医学会 小西賞

「Alelectinb for relapsed or refractory anaplastic lymphoma kinase-positive anaplastic large cell lymphoma: An open-label phase II trial」

山口大学大学院医学系研究科 小児科学

深野 玲司

(川崎医科大学 平12年卒)



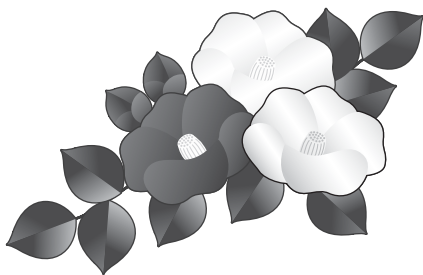
この度は名誉ある山口大学医学会小西賞を賜り、大変光栄に存じます。山口大学医学部会長 篠田晃先生、選考委員の先生方を始め、関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

今回の受賞論文では、再

2例の再発例を短期間に経験したことが、私がALK陽性ALCLの研究を始める契機となりました。ALK陽性ALCLは頻回再発を起すことがしばしばあり、その根治には同種造血幹細胞移植を必要とします。しかしながら、度重なる多剤併用化学療法のために強力な移植前処置を行うことで治療毒性が高くなり、移植後の感染症や移植片対宿主病などの合併症による治療関連死亡が避けられない問題として存在します。新しい分子標的薬であるアレクチニブは第二世代のALK阻害薬で、ALCL細胞が発現するALK蛋白へのATP結合を阻害することによりALCL細胞の増殖を抑制し、アポトーシスを誘導する作用を示します。従来のも多剤併用化学療法と異なり、アレクチニブはALCL細胞へ選択的に作用するため有効性と同時に治療毒性の軽減が期待されます。医師主導治験では、稀少疾患であるため症例リクルートに苦慮しましたが、予定とする10症例を登録して無事に治験を完遂致しました。

再発・難治性ALK陽性ALCLに対してアレクチニブは高い有効性を示し、また有害事象が軽微であったことから、医師主導治験の結果に基づいてアレクチニブは再発・難治性ALK陽性ALCLに対して保険収載されました。この再発・難治例でのアレクチニブによる治療開発を進展させるべく、現在は初発例に対する新しい標準治療法の開発を次の研究課題として取り組んでおります。今回の榮譽を励みとしてphysician-scientistとしてより一層の研究を積み重ねてまいります。

最後になりましたが、私の研究活動に対してご理解とご支援を頂いております山口大学大学院医学系研究科小児科学講座 長谷川俊史教授ならびに小児科医局員の皆様に心より感謝申し上げます。



## 《事務局からのお願い》

事務局からの郵便物が転居先不明で、多数戻ってきます。住所・所属等に変更がありましたら、ファックスまたは、Eメールでお知らせください。

霜仁会事務局

FAX: (0836) 31-7586 E-Mail: jimus@soujinkai.jp

## 教室紹介

### 放射線医学講座

放射線医学講座は、櫻井孝先生が昭和29年（1954年）に初代教授として開講し、昭和51年（1976年）から中西敬先生、平成6年（1994年）から松永尚文先生が担当され、現在の放射線科の礎を構築されました。そして平成29年（2017年）に伊東克能先生が教授に就任され、令和4年（2022年）に開講68年を迎えました。今日がありますのも、皆様方のご尽力とご支援の賜物と深く感謝しております。

病院において放射線科は、中央診療部門として画像診断、Interventional radiology（IVR：画像下治療）に携わっています。スタッフは教授以下21名（放射線診断専門医17名、専攻医2名、大学院生4名）が在籍しています。画像診断部門では、CT、MRI、核医学検査を中心に読影を行っています。当院では、年間約27,500件のCT検査、11,700件のMR検査、1,300件のMR検査、1,300

行っています。当院は日本IVR学会の専門医修練認定施設であり、4名のIVR専門医が在籍しています。年間350件以上の症例を専門医指導のもとで行っています。血管系IVRでは、出血や悪性腫瘍に対する動脈塞栓術を中心に行っています。カテーテルや金属コイルなどのデバイスの進歩により、以前よりも細い血管へのアプローチが可能になっています。その他にも、静脈ポート留置術、ステント留置術、血管内異物除去術、副腎静脈サンプリングなども行っています。非血管系IVRでは、主に針生検やドレナージ術を行っています。経皮的針生検は、主に肺や腎臓の腫瘍を対象にしています。超音波またはCTを用いたイメージガイド下で行っており、確実かつ合併症の少ない手技に取り組んでいます。

更新し、肺結節検出などの人工知能によるサポート機能を有した読影システムを活用して、各診療科のニーズに合わせるべく質の高いレポートの作成を心がけています。令和6年（2024年）にはPET/CT検査装置の導入が決まっております。核医学領域の更なる発展に取り組んで参ります。IVR部門では、院内各診療科からの依頼や当科入院症例に対して、診断から治療、血管系から非血管系IVRに至る幅広い手技を

行っています。典型的な臨床画像を集めたティーングラフィカルやオンラインでの画像クイズを作成し、学生教育の充実を図っています。初期臨床研修では選択科目として、年間10名以上の研修医を受け入れて指導しています。

当講座では研究活動も重視しています。日常診療から生じた疑問点や問題点を明らかにするために、基礎的・臨床的研究テーマを設定し、研究成果が実際の臨床にフィードバックされることを実践する一方で、世界へ向けて新しく有益な情報を発信し、国際的貢献が可能な独自性のある研究も目指しています。CTやMRを中心とした新たな知見を発表し、Radiology & European Radiologyをはじめとした国際ジャーナルへ積極的に投稿しています。令和3年度（2021年）には2名、令和2年度（2020年）には3名の大学院生が学位論文を執筆し、医学博士を取得しています。また全国学会や国際学会への積極的な参加を推奨しておりますが、最近では新型コロナウイルスの影響でほとんどがWeb参加になっています。



高度先進医療の現代においては、画像診断による正しい診断なくしては適切な治療を行うことはできません。そのため、正確で迅速なりアルタイム性の高い画像診断レポートの作成を行い、各診療科へ画像診断情報を早期還元し、効率的で質の高い医療を実践することを目指しています。これからも、放射線医学講座は臨床、教育および研究のすべてにおいて力を入れて取り組んで参りますので、霜仁会の諸先生方には、引き続きご指導・ご鞭撻いただきますようよろしくお願い申し上げます。（田辺昌寛・伊東克能）



# 病院紹介

## 周南市立新南陽市民病院



院長 松谷 朗 先生  
あきら 朗 先生



霜仁会会員並びに山口大学関係者の皆様明けましておめでとうございます。いつも多大なるご支援をいただき、心より感謝しております。長期にわたるコロナとの戦いで、あつという間に2、3年が過ぎてしまいました。簡単に当院をご紹介します。当院は複数企業立の病院であった南陽病院から引き継ぐ形で、平成12年に新南陽市立新南陽市民病院として開設されました。その後平成の大成により新南陽市がなくなり、周南市が誕生したことにより、平成15年病院名が周南

市立新南陽市民病院となりました。分かりにくく、落ちて腎臓内科1名、泌尿器科1名の合計15名体制となっておりますが全てが山口大学医局出身者で占められています。改めて山口大学の各関係医局の先生方に心よりお礼を申し上げます。平成21年から松谷が院長を引き継ぎ今日に至ります。これまで山あり、谷ありで、平成16年に老健施設「夢風車」の併設、小児科がなくなり、眼科が開設、平成27年には泌尿器科が非常勤、腎臓内科が常勤となり、透析を担当、さらに整形外科が非常勤となる、平成26年に包括

泌尿器・透析センターとして腎臓内科1名、泌尿器科1名の合計15名体制となっておりますが全てが山口大学医局出身者で占められています。改めて山口大学の各関係医局の先生方に心よりお礼を申し上げます。平成21年から松谷が院長を引き継ぎ今日に至ります。これまで山あり、谷ありで、平成16年に老健施設「夢風車」の併設、小児科がなくなり、眼科が開設、平成27年には泌尿器科が非常勤、腎臓内科が常勤となり、透析を担当、さらに整形外科が非常勤となる、平成26年に包括

ケア病床30床開設、その後50床に増設という具合に。さて、この20年の間に医療を取り巻く環境は激変しました。DRG制度の導入、新研修医制度による山大卒業生の県内定着の低下と、臨床現場の医師不足、専門医制度の変革、自治体病院の経営悪化に向けての厳しい目と、地域医療構想の推進。さらにはその後コロナ禍の襲来と、まさに踏んだり蹴つたりの連続で流石に零細病院の院長としてはワクチン効果といえます。か、諸々の変化への抵抗力はついたように思います。

当院の立ち位置としては周南西部圏域のプライマリケアを担うとともに、急性期疾患治療後の在宅までの橋渡しを包括ケア病棟の活用により行うこと。この辺りの拡充と円滑化を「入院支援・地域連携センター」をインテグレーションとして各医療機関と連携しながら実現したいと考えています。また長い間の懸案であり、実現できていなかった、健診センター及び糖尿病センターを増改築により数年以内に立ち上げる予定です。待合室で一般の患者と健診の患者が混在している現在の状態を改善すべく、健診

センターの新設による動線の区別は必須事項であります。また人口減少と言われているにもかかわらず、糖尿病治療薬の試験をかなり行っていたのですが、コロナ禍の影響にもかかわらず、糖尿病治療薬の試験を再開したいと考えています。これはまだ実現していませんが、個人的に膠原病・自己免疫疾患に大変興味がありますし、大学在籍中は研修医時代も含めて、多様な膠原病、神経免疫疾患も含めて診療した経験があります。また、最近の抗体薬や分子標的治療などの進歩にはめざましいものがあり、可能であればリウマチセンターのようなものを作りたいと考えています。具体的なプランは持ち合わせていないので、これは夢に終わるかも知れません。

今年こそ、コロナが収束して、ただの風邪ウイルスくらいに落ち着くことを願ってやみません。今後とも霜仁会会員並びに山口大学関係者の皆様のご指導とご支援をお願い申し上げます。

医療関連事業  
疾病の診断から治療までを担う

ニュートラシューティカルズ関連事業  
日々の健康維持・増進をサポートする

**両輪で身体全体を考える**

世界の人々の健康に貢献する  
トータルヘルスケアカンパニーを目指します。

Otsuka-people creating new products  
for better health worldwide

 Otsuka 大塚製薬

<https://www.otsuka.co.jp/>



**イノベーションに情熱を。  
ひとに思いやりを。**



Daiichi-Sankyo



**Better Health,  
Brighter Future**

タケダから、世界中の人々へ。  
より健やかで輝かしい明日を。

武田薬品工業株式会社  
[www.takeda.com/jp](http://www.takeda.com/jp)





**ANA  
CROWNE PLAZA®**  
AN IHG® HOTEL  
UBE

ANAクラウンプラザホテル宇部  
〒755-8588 山口県宇部市相生町 8-1 Tel:0836-32-1112(代)

**Hisamitsu**

経皮鎮痛消炎剤 [薬価基準収載]

**モーラス®パップXR120mg**  
MOHRUS®PAPXR120mg  
ケトプロフェン2%

[薬価基準収載]

**モーラス®パップXR240mg**  
MOHRUS®PAPXR240mg  
ケトプロフェン2%

●「効能・効果」、「用法・用量」、「効能・効果に関連する使用上の注意」、「禁忌を含む使用上の注意」等については添付文書をご参照ください。

製造販売元  **久光製薬株式会社**  
〒841-0017 鳥栖市田代大官町408番地

資料請求先：お客様相談室 〒100-6330 東京都千代田区丸の内二丁目4番1号  
フリーダイヤル 0120-381332 FAX.(03)5293-1723  
受付時間 / 9:00-17:50(土日・祝日・会社休日を除く) 2021年6月作成

医書のことなら全てお任せ下さい。

- 常時 10,000点の在庫。
- 便利な試覧制度と即日納品も可能なスピーディー宅配便。
- インターネットによる医学書の最新情報の提供と注文が可能。

《日本医書出版協会認定》  
《医学・看護学専門書店》

**井上書店**

宇部店 〒755-8566 宇部市南小串2丁目3番1号  
TEL (0836) 34-3424 FAX 34-3090  
e-mail : ube @ mm-inoue.co.jp

小倉店 〒802-0077 北九州市小倉北区馬借2丁目1-20  
TEL (093) 533-5005 FAX 533-9789  
e-mail : kokura @ mm-inoue.co.jp

[ホームページアドレス]  
<http://www.mm-inoue.co.jp>

# 山口大学医学部霜仁会の 会員総合補償制度

中途加入受付中！ 中途加入の場合、毎月20日までにお申込みいただくと翌月の1日が補償の開始日となります。

団体割引※が適用されるため、**保険料が割安**です!!

※団体割引は毎年変動する可能性があります。本チラシに記載の団体割引は、2022年4月1日～2023年4月1日までに保険始期のあるご契約に適用されます。



**産業医等活動保険にもご加入できます！**  
(勤務医師賠償責任保険任意オプション)

地震や日常生活による**ケガ**・**携行品**・**賠償責任**を補償 **団体割引 5%**

### 傷害補償

- ◆国内外、24時間、事故によるケガを補償します。(地震・噴火・これらによる津波によるケガも補償します。)
- ◆ケガ以外にも携行品の損壊など、様々なリスクを補償します。
- ◆年齢にかかわらず保険料は一律です。

会員総合補償制度のおかげで安心して医療に従事できます

万一の医療事故を補償

## 医師賠償責任保険 (勤務医向け)

団体割引 **20%**

働けなくなった時の**収入**を補償 **団体割引 10%**

### 所得補償

- ◆病気やケガで就業不能となった場合に、先生方の所得を補償します。
- ◆入院はもちろん、自宅療養もカバーできます。
- ◆ご加入の際、医師の診査はありません。(健康状態告知のみ)。

所得補償、団体長期障害所得補償 どちらも加入することをおすすめします。

万一の**がん**・**病気**・**ケガ**を補償 **団体割引 10%**

### がん補償

- ◆がんと診断されたとき、診断保険金が支払われます。
- ◆入院保険金は1日目から何日も補償されます。
- ◆手術保険金は何回でも補償されます。(手術の内容・種類によっては回数の制限があったり、お支払の対象とならない場合があります)。
- ◆ご加入の際、医師の診査はありません。(健康状態告知のみ)。

### 医療補償

- ◆病気だけでなくケガによる入院も補償されます。
- ◆入院保険金は入院1日目から補償されます。(限度日数あり)。
- ◆ご加入の際、医師の診査はありません。(健康状態告知のみ)。



長期間働けなくなった時の**収入**を補償 **団体割引 10%**

### 団体長期障害所得補償

- ◆病気やケガで就業障害となった場合に、先生方の所得を補償します。
- ◆長期にわたり(最長5年)生活費をお届けします。
- ◆ご加入の際、医師の診査はありません。(健康状態告知のみ)。

突然**介護**が必要になった時に**保険金**をお支払 **団体割引 10%**

### 介護補償

- ◆公的介護保険制度に基づく要介護2以上の認定を受けた場合
- ◆東京海上日動所定の要介護状態(要介護2用)と診断されその状態が90日を超えて継続した場合 いずれかの場合、保険金(一時金)をお支払いします。

詳細はパンフレットをご覧ください。この広告は医師賠償責任保険、産業医等活動保険、団体生活総合保険の概要についてご紹介したものです。詳細は契約者である団体の代表者の方にお渡しする保険約款および協定書によります。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。尚、ご不明な点等がある場合には、取扱代理店までお問い合わせください。

申込書類・資料のご請求やお問い合わせはお電話もしくはメールで下記取扱代理店までお願い致します。

<p><b>お問合せ先・取扱代理店</b></p> <p><b>株式会社パイオニア</b> (平日)午前9時～午後5時 〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町4-4-16 小泉第2ビル3階 TEL : 0120-010-938 FAX : 0120-921-051 http://www.pioneerltd.com yamada@pioneerltd.com</p>	<p><b>引受保険会社</b></p> <p><b>東京海上日動火災保険株式会社</b> (担当部) 医療・福祉法人部 東京都千代田区三番町6-4 〒102-8014 TEL : 03-3515-4143 www.tokiomarine-nichido.co.jp 募集文書番号 : 21-TC10056 2022年2月作成</p>
---	---



いついかなる時も、いちばんそばに。

To Be a Good Company



東京海上日動



まだないくすりを  
創るしごと。



明日は変えられる。  
astellas  
アステラス製薬株式会社  
www.astellas.com/jp/

印刷を企画から在庫管理・発送まで  
**一括サポート!**  
まずはお気軽にご相談ください。

**瞬報社オフリン印刷株式会社**  
[本社] 〒754-0002 山口県山口市小郡下郷2410番地  
TEL 083-972-5678 FAX 083-973-1912  
[営業所] 広島・下関物流センター

**TERUMO**



約W78×D40×H19mm  
えっ!これがポンプ?

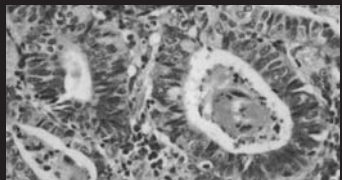
日本初。チューブフリーのパッチ式インスリンポンプ。  
**MEDISAFE WITH**

一般的名称: ボータブルインスリン用輸液ポンプ 販売名: メディセーフウィズ 医療機器承認番号 22900B2X00374  
テルモ株式会社 〒151-0072 東京都渋谷区幡豆2-44-1 www.terumo.co.jp

ご結婚・ご宿泊・会議・会食に  
**国際ホテル宇部**

**0120-375931**  
山口県宇部市島1丁目7-1  
<http://www.kokusaihotel-ube.co.jp>

**病理組織・細胞診検査  
動物実験研究用病理標本作製**



<b>検査項目</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 細胞診: 婦人科</li> <li>● 細胞診: 一般(呼吸器・泌尿器・体腔液・その他)</li> <li>● 病理組織診断: 各種臓器の病理組織検査 特殊染色(免疫染色法を含む) ER、PgR、HER2染色法</li> <li>● 研究用病理組織標本作製 ※詳細は検査案内書参照</li> </ul>	<b>結果報告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 受け取りから結果報告まで 細胞診: 2~3日 病理組織診断: 3~4日 (脱灰脱脂や特殊染色が必要な場合は多少時間がかかります) ※お急ぎの場合はその都度対応いたします</li> </ul>
-------------	--	-------------	--

組織、細胞診検査の集配業務行っております。各種依頼用紙、試料瓶などをご一報頂ければお届けします。新規の医療機関でもお電話頂ければすぐに伺います。

※詳細は検査案内書を参照してください。検査料金は当センターの検査料金規定によります。

**(社)霜仁会検査センター** 〒755-0046 宇部市南小串1丁目2-11 霜仁会医学交流会館2F  
TEL 0836-31-7510 FAX 0836-31-7590

# ニューフェイス

## 卒後臨床研修体験談

山口大学医学部附属病院

脳神経外科

清水 悠太郎

令和2年に山口大学を卒業後、初期臨床研修期間を宇部興産中央病院で過ごさせていただきました。大学卒業時点で進みたい特定の診療科が未定で、幅広く様々なことを研修の場で学びたいと考え、総合診療科の強い宇部興産中央病院を研修先として希望させていただきました。

宇部興産中央病院には、総合診療科 斎藤裕之先生を筆頭に非常に教育熱心な先生がたくさんおられ、救急対応、病棟診療、年間を通じた多くの研修医対象レクチャーなどの科に進んでも活きる様々なことを教えていただきました。また研修医1、2年目の屋根瓦方式で、気兼ねなく日々の疑問を解決しあえる環境で、バランスの良い研修環境だと思えます。



前列向かって左から4番目が清水

の先生の開頭・血管内治療を助手として学ばせていただき、自分もいつか、という思いに至り、脳神経外科医を目指すことにしました。少しでも山口の医療に貢献する所存ですので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

宇部興産中央病院

<https://www.ube-hp.or.jp>

## 卒後臨床研修体験談

山口大学医学部附属病院

泌尿器科

和田 健一郎

私は兵庫医科大学を卒業し、地元の山口県の関門医療センターにて卒後臨床研修をさせていただきました。関門医療センターを選んだ理由は三次救急機関の一つであり、また様々な大学から研修先として選ばれていたからです。

研修した2年間はとても充実していました。初期研修を行うにあたり、一番不安な点は当直業務でした。どのような知識・手技が実臨床で必要とされるのかわからなかったからです。しかし関門医療センターでは救急科・総合診療科を3か月研修することが研修プログラムに組み込まれたため、上級医・先輩方に指導していただき知識や手技を学んでいきました。また研修医の先輩方・同期の数も多いため、厳しい現場でも乗り越えることができました。研修先を選ぶ際に迷われている方がいれば、研修先の同期の人数も考慮するほうが良いと思います。もちろん当直以外でも病棟管

理や外来にて超音波検査等の手技についても学ぶことができました。

初期研修で学んだことは

間違いなく泌尿器科として働いている今でも役立っています。そしてそれらを生かして山口県の医療に貢献していきます。

関門医療センター  
<https://kannon.hosp.go.jp>



向かって左から3番目が和田



# ジエネシス

第77回医学祭実行委員会委員長

医学科 四年 **泉本真志**



本年度の医学祭実行委員長を務めました、泉本真志です。この度は山口大学医学祭にご来場頂きましたこと、ならびに本医学祭に際



し、多くの先生方や地域の企業の皆様にご協力頂きましたことをこの場をお借りしてお礼申し上げます。3年ぶりとなる本医学祭は「医家団樂>Create One Circle」をテーマに様々な学生企画をはじめ、アーティストライブにキュウソネコカミ、お笑いライブにとろサーモン、もも、どさけんの3組をお招きし、ステージを盛り上げて頂きました。また医学講演にはDr.コトー診療所の原作者である山田貴敏さんにお話して頂きました。学生企画では実行委員や各パートリーダーを務める4年生にとっても3年ぶりの開催という事で、多くのことが手探りの状況から始まりまし

た。また準備期間も短い中ではありましたが後輩達の助けもあり、大成功に終えることが出来ました。医学祭を通じて、学年や学科の垣根を超えた学生同士の絆も生まれたと強く確信しています。後輩には先輩との繋がりを今後の学生生活においても活かして欲しいと思います。来年以降の医学祭は新型コロナウイルス感染症の影響も薄れ、大きく変わっていくと思います。本年度参加して頂いた皆様にも是非お越しいただければと思います。今後の山口大学医学部医学祭の発展と共に、ご参加して頂いた皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。ありがとうございました。

第77回医学祭実行委員会副委員長

医学科 四年 **木村綾佑**



今回副実行委員長を務めました、木村綾佑です。この度は山口大学医学祭にご来場頂き誠にありがとうございました。学士の僕にと

って初めての医学祭でしたが、ドリンキンや女装コンテストをはじめとした多くのステージ企画に参加させて頂き、夢の様な3日間が秋風と共に瞬く間に過ぎて行きました。医学祭が終わった今でも写真を見返すたびに蘇り、スポットライト

の眩しさと大きな歓声に身震いしたことがまるで昨日のこの様に思い出されます。そんな今年の医学祭の準備期間は例年よりも1か月程早く、多くの作業を眠たい目を擦りながら連日、日付が変わるまで続けていりましたが、この期間を通じて同期や後輩との仲を深めることが出来たのは青春の1ページでもありました。またその最中、これまでの医学祭の実行委員長を務められた岩崎先輩や瀬戸口先輩をはじめ、多くの先輩方が素敵な差し入れを下さったことはとても励みになりました。来年は優秀でユニークな後輩達がこの医学祭を更に盛り上げてくれることを楽しみにしています。最後になりましたが医学祭を実施するために尽力して下さいました先生と事務の方々、そして半年に渡り準備に携わってくれた学生の皆さんに厚く御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。そしてお疲れ様でした。

お祭りダンパ パートリーダー

医学科 四年 **中磯那央也**



る事が出来たと強く感じました。そして、非常に嬉しいことに学生に加え卒業生、地域の方々から楽しかったという多くの感想を頂きました。山大医学部と地域との繋がりに少しでも貢献する事が出来ていたら幸いです。最後になりましたが、医学祭ステージに出演した学生をはじめ、関わって頂いた全ての関係者の方々に重ねて感謝を申し上げます。

お祭りダンパ 副パトリリーダー

医学科 四年 **林美瑠**



私はダンパの副パトリリーダーを務めました。ステージ企画は出演者、審査員、盛り上げ隊、設備などダンパではなくさまざまな学年、係の方に参加していただくことで成り立っています。医家団欒 Create one Circleというタイトル通り、今年は、先輩方の培ってき

医学展示 パトリリーダー

医学科 四年 **佐々木香穂**



医学展示パートでは、ドクターヘリ見学ツアーを開催しました。ヘリ出動のためツアー開催は1日のみとなりましたが、多くの方に乗り越えただきました。ツアーでは、ドクターヘリと

した。末筆ではございますが、展示、動画作成などに

パンフレット パトリリーダー

医学科 四年 **黒瀬雅彦**



医学祭パンフレットのパトリリーダーを務めました。医学科4年の黒瀬雅彦と申します。今年度は3年ぶりの開催であり手探りの準備が続きましたが、多くの方に協力いただき無事に発行できました。特にパンフレットでは広告や協賛にて近隣の多数の事業所の







# クラブ紹介

軟式テニス部

医学部 三年  
磯山 昂 佑



現在、山口大学医学部軟式テニス部の主将を務めさせていたいております、医学部3年の磯山昂佑です。

軟式テニス部は現在5年生4名、4年生5名、3年生12名、2年生10名、1年生11名の計42名で活動しております。練習は月曜日、水曜日、金曜日、土曜日の週4回、主に桃山テニスコートで行っています。主な練習内容としては、前衛と後衛にわかれてそれぞれストローク練習、ボレー練習、サーブレシーブ練習といった基礎的なものから、土曜日は試合練などの実戦的なものも含めて行っています。練習日以外の日でも自主練に励む部員も多く、モチベーション高く活動しています。部員数が多いため、練

習中も和気あいあいとしています。その他にも、プライベートでご飯に行ったり、遊びに行ったり、部活外でも学年の垣根なく仲良く活動しています。

主な大会としては、3月の女子九州山口大会、5月の春の九州山口大会、6月の中国四国大会、8月の西医体、10月の秋の九州山口大会があります。ここ3年ほとんどすべての大会が中止になってしまいました。先日には10月の秋の九州山口大会が無事開催されました。1、2、3年生にとって初めての大会となりましたが、団体戦1部リーグで男子が優勝、女子が準優勝、2部リーグで男子が優勝、女子が3位と輝かしい結果を残すことができました。初心者で入部したプレイヤーも多く、チームの勝利に貢献することができた部員も多く、大変有意義なものとなりました。

本年度は制限付きではありましたが3年ぶりに新入生歓迎コンパを行うこともでき、顧問である松永教授をはじめとしたOB・OGの方々の多大なるご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。部員一同日々の練

習に努めていきますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



# 支部だより

八〇〇字程度の原稿を写真添付の上ご投稿下さい。

## 小野田支部会

令和4年7月7日3年ぶりに霜仁会小野田支部総会を山陽小野田医歯薬会館で開催いたしました。例年引き続き開催する懇親会はコロナ禍のため中止し総会のみで開催となりました。今回の総会の主たる目的は令和元年の支部総会で提案された霜仁会小野田支部と厚狭支部との合併協議を行うことでした。

最初に瀬戸支部長の挨拶があり、合併協議に至るまでの経緯の説明がありました。引き続き厚狭支部との合併協議が行われ、全会一致で小野田支部と厚狭支部との合併を進めることになりました。続いて隣室で同様に合併協議を行っていた厚狭支部長の民谷先生が来室され、小野田支部、厚狭支部合同総会開催となりました。合同総会において、小野田支部、厚狭支部とも会員多数の合併賛同を確認できたため合併を決定し、めでたく「七夕合併」に至りました。合併後の名称は霜仁会山陽小野田支部とす



ることとなり、新たな支部長については民谷先生より瀬戸信夫先生の推薦があり、瀬戸先生にお願いすることになりました。今回の出席者は、瀬戸信夫（S 50）、矢賀健（S 53）、民谷正彰（S 55）、藤村嘉彦（S 56）、脇阪敦彦（S 60）、村田和也（S 61）、関耕三郎（S 62）、土屋直隆（2号会員・S 63）の8名、委任状78名でした。来年こそは懇親会が開催できることを願って会を終えました。（村田和也）

# クラス会報告

楽しいクラス会の様子を八〇〇字程度にまとめて写真を添えてお送りください。

## 四〇会

### 令和4年度

#### 誌上拾筈会（40年卒）

コロナウィルス禍は一向に収束する気配もなく、拾筈会開催もままならぬ日が続いてきました。その間に同級生一同はめでたく日本人男子の平均寿命を超えることができましたが、日々どのような様子か気になるころではあります。そこで、拾筈会員の皆様に近況報告をしていただき、それを誌上同窓会として、霜仁会会報に掲載して頂きました。

対面同窓会に代わり、このようなOnline授業ならぬ誌上同窓会をここに開催します。

敬称を略し出席番号順に掲載しました。

#### 伊藤肇

令和元年皆さんと集まりましたが、その後新型コロナウイルスの感染流行があつて一堂に会することもなく、拾筈会会員の動向も伝わっていないのと思つています。私に関しては、長男が透

また、一日中本を読んでいると眼がかすみ、ヒアルロン酸の点眼をしております。本日は旅行などに行き遠くの景色を眺めたりすることも必要かなとおもっています。しかし、もう少しコロナが収まるまで待たねばと考えています。

肺がん、前立腺癌の治療中です。寿命の保証のない心境です。いろいろお世話になっていきます。

#### 上田肇

細々やっています。皆様の御多幸をお祈り致しております。

#### 岡崎幸紀

2021年末で一線を退き、55年間の内視鏡診療に終止符を打ちました。今や晴耕雨読の身です。知能低下予防で読書、体力維持のための庭の散歩（コロナ予防のため）、発声・発語確保のための読経とプランターで花と野菜を育てる毎日です。

#### 河合伸也

年齢相応に過ごしています。現在はなお、山口東京理科大学薬学部の教授をしています。学校医をも兼ねており、医学全般を教えています。しかし、一期生（現在5年



生)が卒業する時に、私の義務年限が終わりますので、その際に、私も教授職は引退します。できれば、現在の市民病院に週1回の外来診療は続けようと思っております。(これらの仕事?が私の趣味となっていますので)

小出成行

毎日、現役で働いています。この8月は発熱外来の患者さんが多く、新患が279人と多く、忙しかったです。1日に29人も陽性者が出たことがあります。

早く収束してくれたらと思います。認知症予防に毎朝食事の支度をしています。朝\*朝タンの3種類、長寿食の胡麻、認知症予防にトマト・コーヒー・チーズなどを欠かさず。メインは卵と魚を交互にしています。

ウイルスは付度しない

岸田さん

鷹と騙され

支持をする

蛋白質を摂る事は筋力の衰えを抑え、転倒防止予防は勿論、ウォーキングする事で老化も防ぐそうです。

少なくとも、朝の蛋白質は3種類は摂る必要があるとか:

例えば、今朝は豚の角煮・納豆・チーズの3種類

昨日は目玉焼き・納豆・チーズ・それにヒジキの煮物の中の大豆、鶏肉、油揚げ(筆者には「朝タン」の意味が分からず、小出君ご本人に確認したところ、上記の注釈の返信がありました)

国東公明

5回の腫瘍切除術や老化の進行で身体はガタガタでもっぱら医療を受ける側の人間になっている。唯、拾筈会には無理してでも出席したいと思っています。

小林航三

もう何がおきてもおかしくない年になりました。今まで重ねてきた愚行の数々も、あちらの世へ逃げ込めると思うと気が楽です。しかし閻魔様はそう寛大ではないでしょう。認知症、が

ん、脳血管障害などはやむを得ないとして、北朝鮮の核ミサイルで死ぬなどは御免を蒙りたいものです。

小金丸恒夫

来年3月にて85歳になります。卒業後大学病院にて7年(大学院を含む)徳山中央病院にて7年間の研鑽

を積み1979年(S54)10月泌尿器科診療所を開設、徳山医師会病院にて年間約100例の手術を実施していたが高齢となり2017年9月末をもって閉院した(38年間)。同年11月より

治徳会湯野温泉病院へ勤務して5年になります。車で片道30分かけて毎日通勤し入院患者さんの診療に従事している。ウォーキング1日6千〜7千歩、月に1回の医師会ゴルフコンペには参加し、脂肪肝、慢性肝障害のため2年前から毎日の晩酌を中止してから肝機能は正常化している。今のところ元気にしている。

篠山哲郎

現在も宇部西リハビリテーション病院で頑張っています。昨年、吉岡君が辞められたので一人淋しくやっています。体は今のところ元気で

左利厚生

非常勤講師で、後期だけ、宇部フロンティア大学心理学科で「脳科学」の講義を担当しています。これを知った麻酔科の後輩から「失礼ながら、そのお歳で」のメールが来ました。このメール、大変気に入りました。こちらで紹介しています。そうです、もうそのお歳

で、84歳になりました。この6月にふらんだ会(宇部興産中央病院ゴルフ大会)で西コースを83回り、Age shootを達成、Age shooterになりました。お祝いに、ふらんだ会よりScotty Cannonのバターを頂きました。次はハンディキャップ、シングルを目指します。

末富一臣・淑子

医療の現場から遠ざかって久しい。今は老夫婦とネコ一匹で静かに暮らしている。

多嘉良稔

3年前より、神戸市内の老人ホームに週5日常勤。所が翌年の職場検診で高尿酸血症(UA 85mg/dl)と慢性腎不全(Cr.113 mg/dl)が判明した。しかし、未病のため薬物療はせず、運動(散歩6000歩、スロトレ2回/W)に食事療法(鶏肉2日/W、魚5日/W、豆腐・納豆(ほぼ毎日)、野菜、野菜ポタージュスープ300ml/毎朝、節酒)を施行した。

1年後の検診はUA 72 mg/dl、Cr.105 mg/dlでした。目下、上記療法で改善中、元気である。

年光昌宏

毎日、24時間が自分の自由時間である。だが、加齢

による体力、気力、の衰えは避け難く目新しい事もせず無駄に過ごしている。右目の視力障害(加齢黄斑変性、緑内障)あり、今年(84歳)の自動車運転免許証更新を機に免許証を自主返納した(小型船舶操縦免許は数年前に失効)。

林征雄

毎日老人学校に通っています。皆様と会えることが楽しみです。

藤井康宏

脚力も、気力も低下してきましたが、特に大病もせず、庭の手入れや散歩に精を出し、近所の高齢者と散歩仲間になり、話し相手になってもらっています。

堀田尚

4年前、若林君と務めていた病院を退職し、自由な身となった。国内名勝地巡りの夢は厄介なコロナ感染流行でもろくも崩れた。

自粛生活を強いられる内に、難聴が進行。運動不足により脚力低下を来し、小金丸君からのコンペの誘いを受けながら、芝刈りも遠のいてしまった。

牧坂泰治

開業して40年経過しましたが、まだどうにか元気ですが、気力、体力の低下が目立つようになりましたので近々息子夫婦にバトンタッチをして春には引退致します。

溝部洋之

庭の花木と狭い畑の雑草に苦戦の休みのない毎日です。都会のマンションに住めばよかったと思う今日この頃です。読書の秋になっ

たが、何時になつたらあち  
らこちらに積み重ねる本を  
読める日がくるのでしょう  
か。忙しい毎日が急ぎ足で  
過ぎ去る日が続いていま  
す。山に登りたいが…

宮本武

「医業を止めて10年になり、  
何とかぼちぼちやっており  
ます。1日5000歩の散  
歩で体調を整えています。」

吉岡嘉明

仕事を辞めて2年がすぎ  
ました。去年は手術入院を  
経験し患者として不安や苦  
痛を体験し自分は十分に患  
者の立場を理解しそれに対  
応できただろうか、反省  
させられることしきりでし  
た。来世も医師になること  
があれば、患者や家族の不  
安をやわらげ、患者の希望  
にこたえられる医師になり  
たいと思いました。

編集後記

近況報告の案内をだして  
しばらくして河野清君の計  
報がありました。さみしさと  
悲しみを深くしご冥福を  
お祈りいたします。

2組の御夫婦には一通の  
葉書で案内をしましたから  
、29通案内を出し20名か  
ら返信がありました。

近況報告から受ける文面  
の印象はかつて教室でにぎ  
やかに過ごした頃の面々と

まったく変わらず、なるほ  
ど納得しながらタイプしま  
した。「三つ子の魂80まで」  
です。

文末になりましたが、こ  
の近況報告を掲載する機会  
を下さいました霜仁会報の  
皆様にお礼申し上げます。

(左利厚生)

五七会

令和4(2022)年9  
月17日、コロナ感染症のた  
め当初の予定から2年間延  
期して行われました五七会を  
世界遺産・日光東照宮至近  
の「ホテル日光千姫物語」  
にて開催いたしました。

コロナは依然として猛威  
を振るい、立場参加不可  
能という方がいるうえ、当  
日猛烈な台風14号の九州接  
近という事情があり、当初  
予定より大幅に人数が減り  
13名の同級生と同伴の夫人  
を合わせ18名の参加となり  
ました。広い会場でソーシ  
ヤルディスプレイを確保し  
ながら十分な感染対策の上  
での開催となりました。そ  
れでも前回の開催から5  
年、卒後40年の節目となり  
感慨深い会となりました。  
今年度、勤務医の多くは定  
年の年を迎え、それぞれに  
齢を重ねた顔を見ながらも  
次第に学生時代を思い出し、  
話に花を咲かせました。次  
回の開催は2年後、京  
都での再会を約して解散  
となりました。

翌日は、一部参加者は近  
くの日光カンツリークラブ  
でゴルフに興じ、他の皆さ  
んには日光観光を満喫して  
いただきましたのです



が、台風接近の影響で急ぎ  
と、何より同窓生との楽し  
帰宅の途につかれたようで  
いひとときを過ごせたと  
す。皆さん無事に帰宅さ  
と、幹事として一安心して  
れ、感染者の情報もないこ  
おります。(渡邊洋伸)

編集後記

ウイルスコロナが日常とな  
り、オンライン会議など生  
活様式の変化を感ずります。  
オンラインは便利ですが、  
対面ほどの共感は難しく、  
医学祭が従来のスタイルで  
開催されたことは喜ばしい  
限りです。(田尾 健)

訃報

- 長尾健太先生(平16年卒)  
令和3年2月21日逝去
- 三国和雄先生(昭26年卒)  
令和4年1月15日逝去
- 美崎幸平先生(昭54年卒)  
令和4年8月25日逝去
- 井上健治先生(昭46年卒)  
令和4年8月31日逝去
- 河野 清先生(昭40年卒)  
令和4年9月13日逝去
- 柴田大明先生(2号会員)  
令和4年9月19日逝去
- 西原建二先生(昭44年卒)  
令和4年9月22日逝去
- 万波 誠先生(昭44年卒)  
令和4年10月14日逝去
- 松下端夫先生(昭42年卒)  
令和4年11月21日逝去
- 田村勝司先生(昭32年卒)  
令和4年11月24日逝去
- 幸田正道先生(平4年卒)  
令和4年11月29日逝去
- 中川晴夫先生(昭39年卒)  
令和4年12月3日逝去